

○水生生物モニタリング調査結果一覧（太田川F）

<太田川F 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
F-1	○	○	○	○	○	○

<太田川F 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
F-1	37.5975°	140.9252°	H30.12.5	09:30	09:53	11.7	11.5	砂	2.5Y3/2	なし	0.48	>50

<太田川F 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
F-1	37.5975°	140.9252°	H30.12.5	09:30	7.1	<0.5	2.6	11.3	6.1	0.05	1.0	<1	0.6	0.017	0.18	0.0041

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<太田川F 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成						Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)				中央粒径 (mm)
F-1	37.5975°	140.9252°	H30.12.5	09:53	7.1	302	18.9	1.5	3.8	2.664	13.3	19.3	46.2	18.8	2.4	0.52	4.8	170	2100	0.63

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<太田川F 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
F-1	太田川本流	37.5975°	140.9252°	H30.12.5	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.010	—	—	—	1730	130	1600	—
					節足動物	昆虫	カゲロウ	チラカゲロウ	<i>Isonychia valida</i>	チラカゲロウ	482	0.017	幼虫	—	—	461	41	420	—
					節足動物	昆虫	カゲロウ	モンカゲロウ	<i>Ephemera strigata</i>	モンカゲロウ	570	0.023	幼虫	—	—	381	31	350	—
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Oyamia lugubris</i>	オオヤマカワゲラ	108	0.012	幼虫	—	—	44	N.D. (9.1)	44	—
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	カミムラカワゲラ									
					軟体動物	腹足	盤足目	カワニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワニナ	18	0.017	成体	—	軟体部	252	22	230	—
					脊椎動物	硬骨魚	カジカ	カジカ	<i>Cottus pollux</i>	カジカ	1	0.0087	未成魚	—	—	492	52	440	—
					脊椎動物	硬骨魚	ヤマメ	ヤマメ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	1	0.015	未成魚	—	—	276	26	250	—
粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.17	—	—	—	184	14	170	—					
F-5	太田川本流	37.6022°	140.9868°	H30.12.4	節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	2	0.043	成体	—	—	95.3	8.3	87	—
					脊椎動物	両生	無尾	アメリカカエル	<i>Lithobates catesbeianus</i>	ウシガエル	10	0.087	幼生 (オオマジヤガシ)	—	—	197	17	180	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。